

平成25年度第4回原町区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時 平成25年8月23日(金)
開始 13時27分
終了 15時00分
- 2 場 所 本庁舎4階 議員控室

【 会 議 録 】

1 開会

■総務課長

出席委員が過半数を超えていることから、本会は成立していることをご報告いたします。

【出席委員名】 14名

渡部 光明、松永 雄一、井上 精三、濱須 弘仲、加藤 満好、
遠藤 修司、山城 雅昭、増田 政彦、橋本 貞夫、高野 正三、
星 慶運、森岡 和人、高倉 征一、西内 清祐

【欠席委員名】 1名

堀川 榮子

2 会長挨拶

■会長

(挨拶)

3 議事

■会長

それでは、議事を進めてまいりたいと思います。

(1) 会議録署名人の指名

■会長

それでは、名簿順で、森岡委員と高倉委員のお二人にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(2) 書記の指名

■会長

次に、書記の選出に移ります。書記は吉田主査にお願いいたします。

(3) 報告事項

■会長

「わんぱくキッズ育成施設整備事業の概要について」男女共同子ども課から説明をお願いします。

■男女共同子ども課

(概要について説明)

■会長

今の説明について、質問はございますか。

■高野委員

施設が密閉型から開放型へと変わったことにより、広場に屋根が付いただけの施設になりましたが、子どもの遊び場としてどのような遊びを想定しているのでしょうか。

■男女共同子ども課

施設には、子どもがのびのびと遊べるようなフリースペースを整備し、繰り返して遊べるような魅力的な遊具の設置を検討しています。

また、遊びを指導するプレイリーダーとの連携により、色々なイベント等において施設の活用を図るとともに、学校行事等における利活用も想定しています。

■山城委員

施設の構造を密閉型から解放型に変更しましたが、密閉型と比べて強度が脆弱になるため、よく構造を検討したほうがいいかと思えます。

また、雨が降ったときなどのためにブラインド等の活用も考えていただきたいと思えます。

■男女共同子ども課

開放型にしたことによる雨風対策についてですが、単なる屋根を付けるだけではなく、ある程度の雨風を防げるような仕組みづくりを含め、プロポータルを活用した競争入札時に提案をしてもらうことを検討しています。

■森岡委員

前回の資料に、別途屋内体育施設の設置を検討しているとの表現がありましたが、現在の進捗状況について教えてください。

また、単にフリースペースを設置するだけでは施設の使い勝手が悪いので、水飲み場やトイレ等の設置等も検討した方がいいのではないかと思います。

■男女共同こども課

屋内体育施設は、現在文化スポーツ課において検討を進めております。

なお、わんぱくキッズ育成施設については、子どもが遊ぶ施設であることから、水飲み場等の設備については、設置を検討しております。

■西内委員

この施設の設置場所から考えると、市内の子どもが利用するには保護者の送迎による利用が想定されます。また、新設したジャブジャブ池の利用も多いことから道の駅の駐車場に大型車両がとめられない問題も生じています。これらの駐車場等の問題についての見解をお願いします。

■男女共同こども課

わんぱくキッズ育成施設の駐車場としては、10台程度の設置を検討しています。なお、近隣の高見公園の駐車場を併せて60台程度の利用は可能であると思われます。

また、施設のアクセスについては、保護者の送迎、自転車等でのアクセスが想定されることから、交通安全を徹底していきたいと思います。

■増田委員

①震災前にも子育て支援施設設置の計画がありましたが、震災前にはどの程度まで計画が進んでいたのか、また、実現に至らなかった理由についても教えてください。

②この件については、前回の地域協議会で答申をしておりますが、1ヶ月も経たないうちに計画が変更になった経緯について教えてください。

■男女共同こども課

東日本大震災前には、子育て支援計画の中で、雨天でも遊べる施設の設置を計画していましたが、設置場所等についての検討に着手できなかったこともあり、実現には至りませんでした。

また、施設を開放型へ変更した理由については、近隣の施設との一体化を図った活用をすること、また、市として対外的に外で遊べる状況になっていることについてアピールする必要があることから、現時点では開放型の方が最適であるという結論に至ったものです。

■増田委員

地域協議会に諮問する前までに、なぜ計画を詰められなかったかという点についてお伺いします。

■総務部長

子育て支援計画については、財源等の問題もあり、現在まで実施計画が作成されないまま今日に至ったものです。

東日本大震災後に、子どもたちの運動不足解消のために、復興庁が子どもの遊び場に係る助成制度を創設しましたが、短期間の中で計画を練らなければならなかったこともあり、高見公園に隣接した場所が最適ではないかということで計画を進めてきました。

計画当初は密閉型の施設を設置する方針で進めておりましたが、高見公園と一体的に活用したほうがいいのではないかという意見が庁議の中で出されたこともあり、最終的には開放型の施設を設置することになりました。短期間で検討を進めていた中で、並行しながら地域協議会に諮問したため、修正する結果となってしまったことについては、申し訳ありませんでした。

■高野委員

地域協議会に説明する際には、明瞭な説明をお願いしたいと思います。

■会長

他に質問がなければ、次に移ります。

それでは「8月・9月補正予算の概要について」事務局から説明をお願いします。

■事務局

(説明)

■会長

今の説明について、質問はございますか。

■橋本委員

9月補正予算に、病院事業の補助金・負担金の予算が計上させていますが、詳細について教えてください。

■事務局

病院事業の補助金については、システム改修や看護師の研修費用を計上しております。負担金については、機器の購入について計上しております。

■井上委員

集会施設整備事業補助金の内容について教えてください。

■事務局

行政区の集会所の新設・修繕等について補助を実施しています。

■増田委員

集会所の所有権を有している行政区はあるのでしょうか。

■事務局

多くの行政区が地縁団体の登録をして、行政区名義で集会所の登記をしています。かつては、この補助金以外にも多数の補助金等があり、ほとんどの行政区は補助金等を活用して集会所を建設しております。

■山城委員

新エネルギー推進課で「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の実施設計委託費を予算計上していますが、将来像については、広報やホームページで見るとはできるのでしょうか。

■事務局

この予算は、将来計画を具体化するための予算となっておりますので、現時点では、まだそこまで具体化していない状況です。

■井上委員

中央図書館のシステム更新に係る予算ですが、図書館は新設してまだ4年しか経過していないにもかかわらず、システムの更新が必要なのでしょうか。

■事務局

詳細については把握しておりません。申し訳ございません。

■会長

他に質問がなければ、次に移ります。

(4) 協議事項

■会長

それでは、「委員からの意見について」高野委員から説明をお願いします。

■高野委員

(説明)

■会長

今の説明について、質問はございますか。

■山城委員

市で海拔表示について検討をしているかどうかについてお聞きします。また、実施をするのであれば、海拔の表示とともに、東日本大震災による津波の到達ラインについても表示したほうが良いと思います。

■事務局

担当の危機管理課では、海拔表示等の必要性は感じているが、具体的な実施計画等はまだ立てていないとのこと。

■遠藤委員

高平地区においては、高平地区防災協会が亚克力板で海拔表示を作成し独自に表示をしており、また、表示については、地盤沈下で1メートルほど土地が下がっているため、国が示した基準よりも1メートル下げています。

非常に有効だと思しますので、ぜひ市でも実施してほしいと思います。

■増田委員

非常にいいことだと思しますので、原町区だけではなく、市全域で実施する旨の意見を付して提言するというのでいいと思います。

■西内委員

国土交通省で海拔表示を推進する方針を出しておりますので、福島県がどのように実施するのかを踏まえながら検討した方がいいかと思います。

■高野委員

鹿島区の小島田、川子地区には海拔表示がありますが、国土交通省の資料によりますと、都道府県管理の道路、市町村管理の道路については、まだゼロの状況になっています。

また、地盤沈下をしている箇所も多いので、きちんとした測量をして表示すべきだと思います。

■会長

この件については、必要ないということにはならないと思います。意見書の提出については、事務局で検討して提出する方向で進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

(5) その他

■事務局

(視察研修の実施について説明)

■会長

それでは事務局から説明のありました岩手県奥州市と津波被災地の状況を視察し、今後の復興に役立てるということでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

■事務局

視察研修の日程については、10月下旬で調整をしたいと思います。

■会長

その他何かございますか。

■高倉委員

市民に配布された線量計は修理が必要であると伺いましたが、その点について教えてください。

■総務部長

線量計は、年に1回の点検が必要であり、1台4,000円から5,000円程度費用が掛かるとのことで、現在担当課で対応について検討しています。

■事務局

(復興計画の進捗状況について説明)

■事務局

次回開催については、10月上旬の開催を予定しており、会長・副会長と日程の調整をしていきたいと思えます。

■高野委員

地域住民から、危険家屋の解体の受付が終了したと聞きましたが、受付期間終了後に危険家屋を解体しようとする場合はどうすればよいでしょうか。

■事務局

危険家屋の解体については、担当課に確認したいと思えます。

■会長

その他なければ、以上で本日の日程は全て終了いたします。
スムーズな議事の進行にご協力ありがとうございました。

4 閉会

■総務課長

(挨拶)

以上のとおり相違ありません。

会 長

渡部 光明

会議録署名人

森岡 和人

会議録署名人

高倉 征一